

論文 / 著書情報
Article / Book Information

論題	短期留学プログラムの特色について
著者	廣瀬
出典	, , ,
発行日 / Pub. date	2010, 11

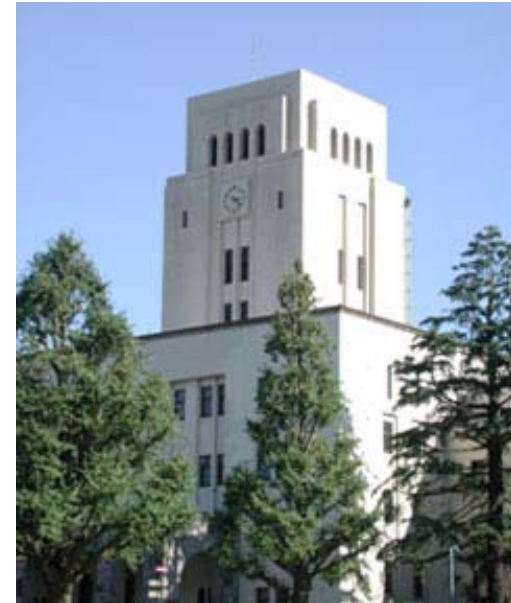
【短期留学プログラム10周年記念シンポジウム】

東京工業大学における 短期留学特別プログラムの特色

2010年11月2日(火)

東京農工大学

小金井キャンパス11号館5階多目的会議室



東京工業大学 留学生センター

教授 廣瀬 幸夫

目次

1. はじめに
2. 東工大短プロ[YSEP]の流れ
3. YSEP10年間の受入実績
4. おわりに(YSEPの将来)

1. はじめに(特色)

- ① 東工大の短期留学特別プログラムは「YSEP」
(Young Scientist Exchange Program の略)
- ② 海外の著名な協定大学(協定校)から優秀な
留学生(302名/学部4年)を受入れ
- ③ YSEPは英語教育と卒論研究の2本柱である
- ④ 専門は大学院科目(英語)の履修が中心
- ⑤ 受入教員は167名、全教員の1/4に相当
- ⑥ キャンパスの国際化促進の一翼を担っている
ex. 大学間交流協定、国際大学院への進学
- ⑦ 農工大と同じ時期に発足した(2000年10月)

2 東工大短プロ[YSEP]の流れ

第1世代 1999年～2003年

- ・ 参加する教員を事前登録して、その中からYSEP教員を選択するという試行的プログラム

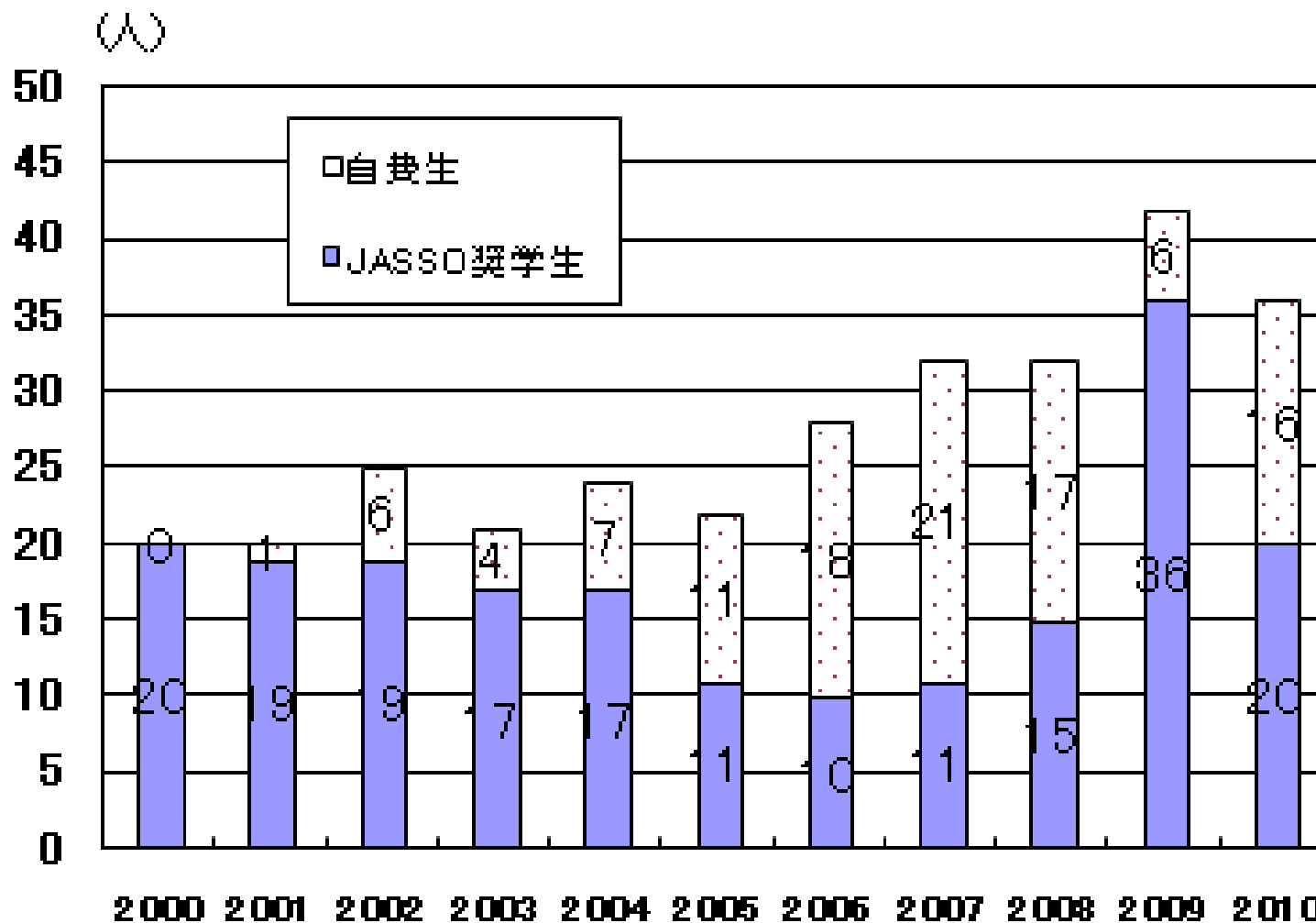
第2世代 2004年～2008年

- ・ **国際室（学長直下）**の所管となり(プログラム規程；2004年4月)全学的なプログラムとして位置づけ
- ・ 本学のポリシーに沿った大学間交流協定の体制整備
- ・ 事務の国際化が大幅に前進
- ・ 国際大学院コースの改革支援（英語科目100以上）

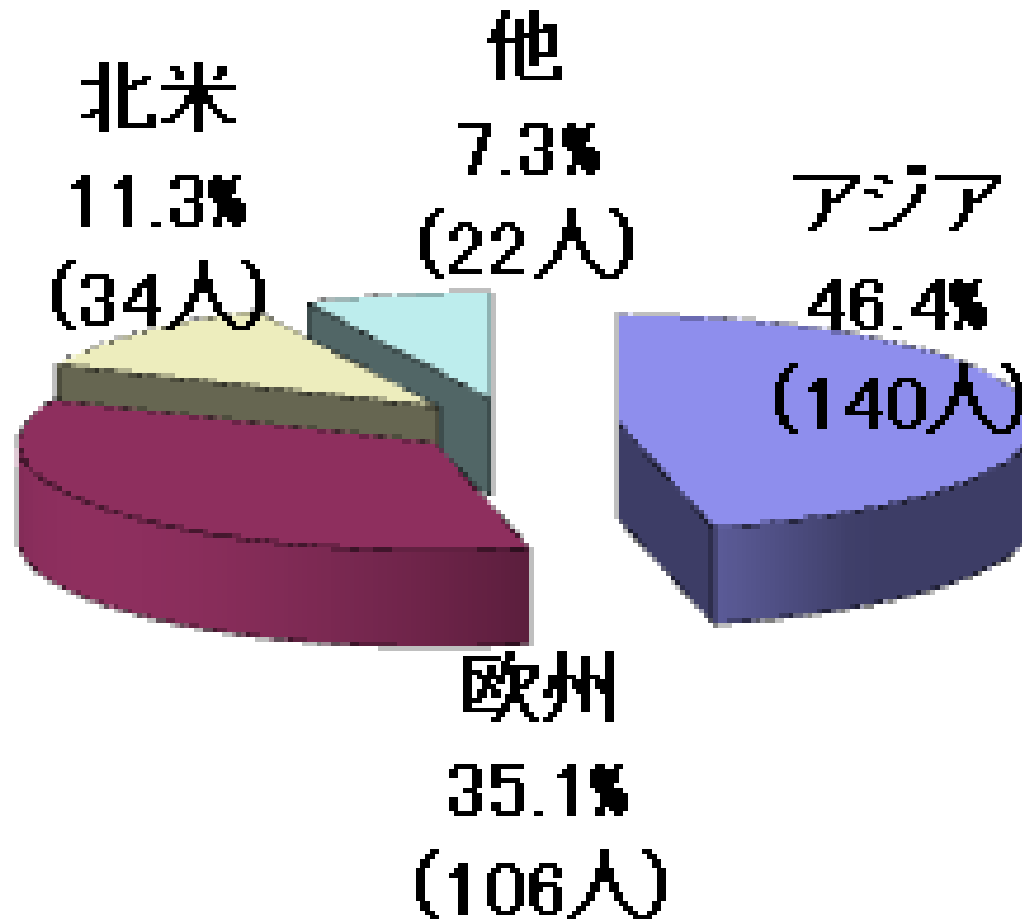
第3世代 2009年～現在

- ・ 2009年10月より「半年コース」の短プロが発足
- ・ 事務量の増大、寮の確保などの解決すべき課題あり

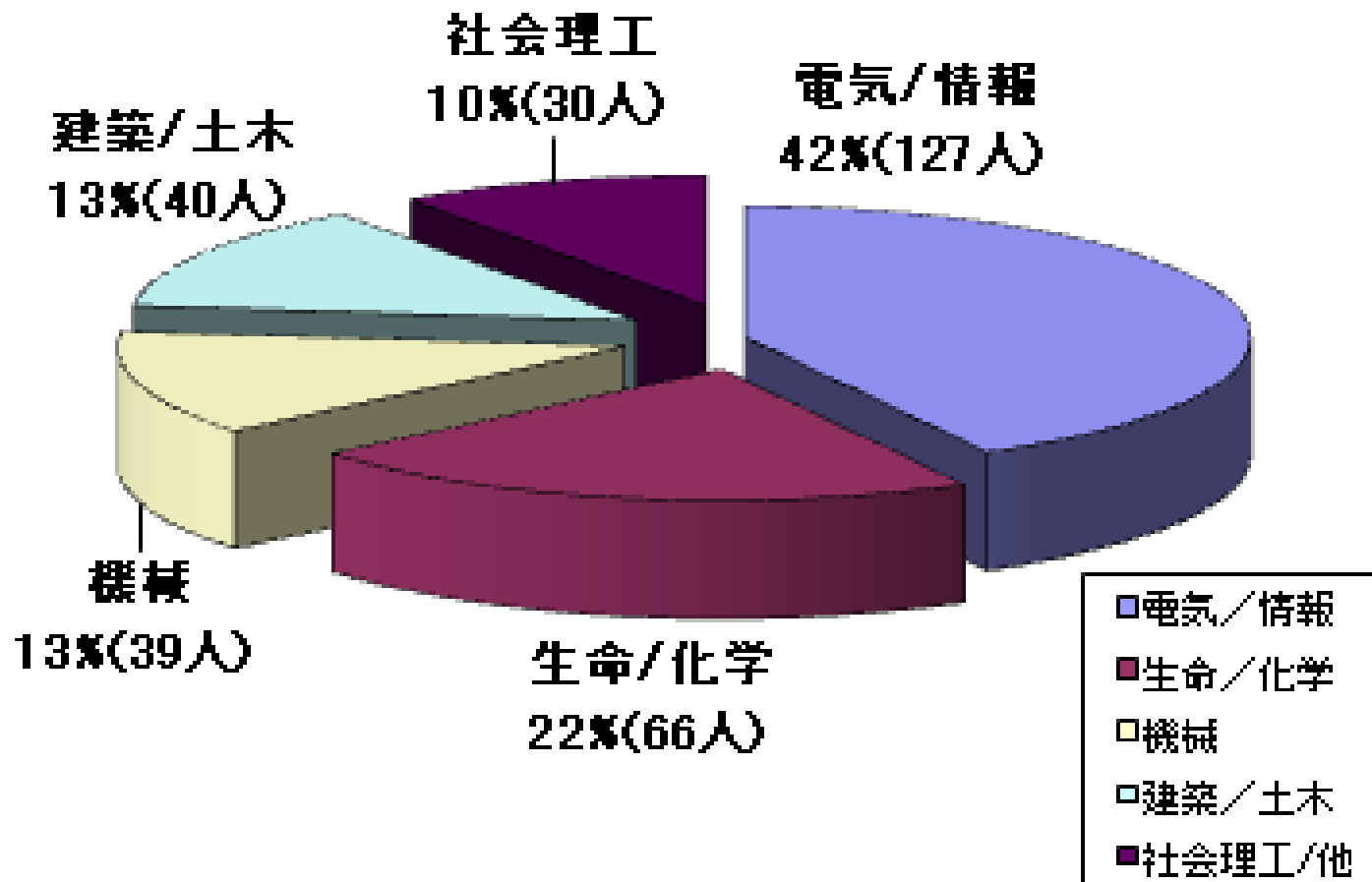
3 YSEP10年間の受入実績 【YSEP留学生の年度別推移(国費自費別)】



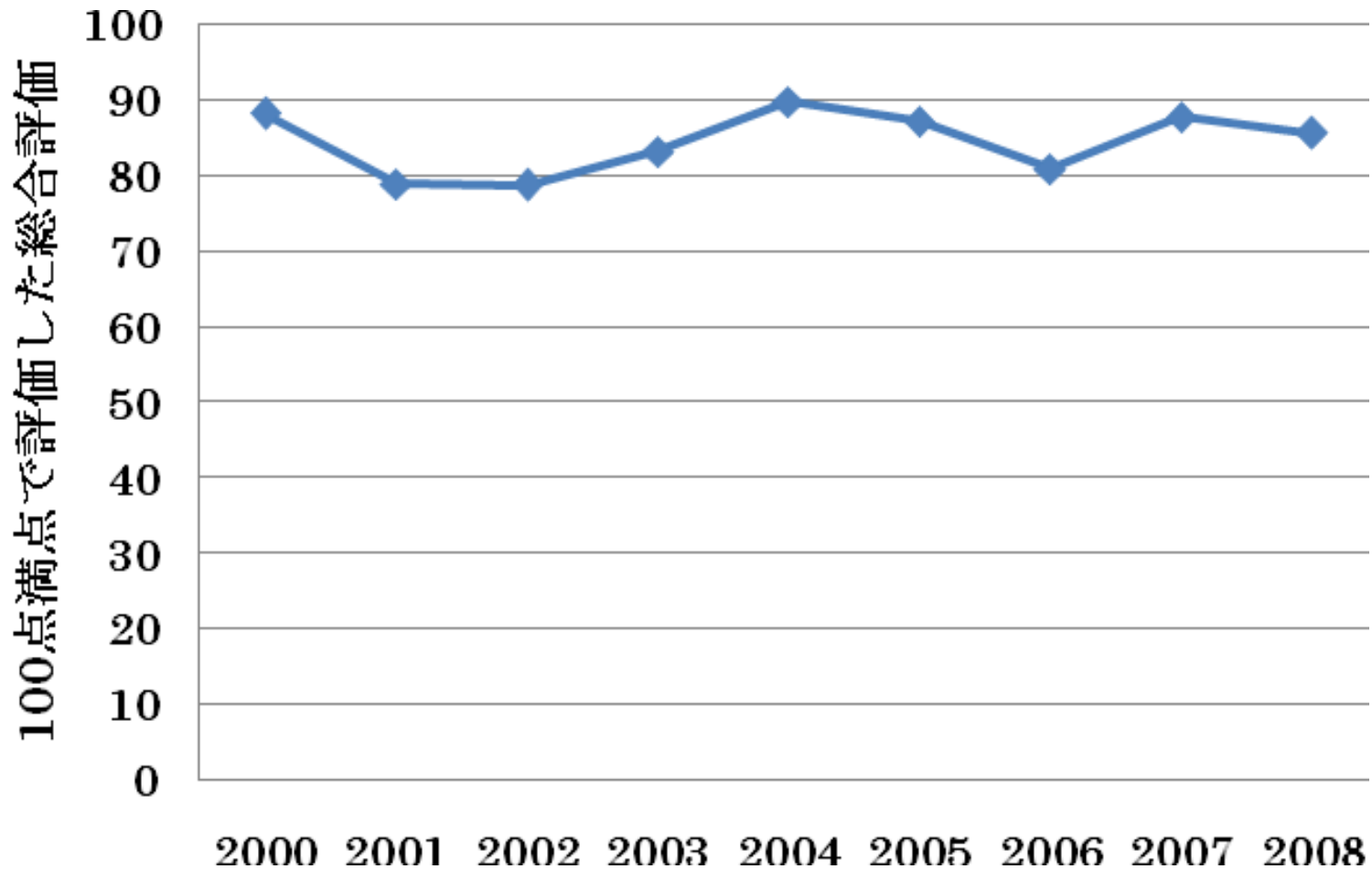
3 YSEP10年間の受入実績 【YSEP留学生 出身地域別内訳('00-'10計)】



3 YSEP10年間の受入実績 【YSEP留学生 専門分野別内訳('00-'10計)】



3 YSEP10年間の受入実績 【YSEP総合評価の経年変化】



3 YSEP10年間の受入実績【YSEP留学生の活動】

1



2



- 1 見学会
- 2 卒論発表会
- 3 修了式



3

4 おわりに(YSEPの将来)

- ・ 自費でも参加したい魅力あるプログラムに自律
- ・ 多様なニーズに応えるプログラムの新企画
(ノウハウを持っている)
- ・ 東工大でなければ履修できない科目の設定が不可欠
- ・ 現状の課題克服、たとえば、大学間単位互換制度の利用、カリキュラムの国際標準化、学生交流の実質化など
- ・ 宿舎の確保
- ・ ボランティアの活用など

ご清聴を感謝します

Hirose@ryu.titech.ac.jp

